

APUにおけるZoomのセキュリティに関わる対策について

既にご案内のとおり、APUでは現在、Zoomを活用した授業実施に向けて準備を進めております。しかしながら、ここ1週間来、Zoomのセキュリティに関わる報道等が多く出され、本学でのZoom導入についてご懸念の声を頂いております。

オンラインシステムの導入にあたっては、本学においても導入するシステムの安全性に十分配慮した上で、本学の学びに対応する高い機能性を有したZoomの導入を決定いたしました。今回の件については本学としては想定外の課題であり、現在計画通りZoomでのオンライン授業が実現できるように対応を進めております。

今回の報道されている課題はいくつかありますが、技術的課題の大部分は、Zoom社により即時に最新版のアプリケーションが提供され、アプリケーションの更新を行うことで解決することを確認しております。また、暗号化に関する問題についても、Zoom社が授業やミーティングの内容を傍受・保存することはなく、速やかに技術的解決を図ることを公式に表明しております。

また、Zoom荒らしなど(Zoom Bombingとも称される)といわれる悪意のある第三者が侵入し、授業やミーティングを荒らす行為についても大きな問題となっています。この問題については、Zoomに備わる機能の設定強化を大学側が実施することにより、限りなくほとんどの侵入を回避することが可能であることを確認しております。

こうした授業やミーティングにおける遵守すべき設定については、APUの教職員に周知し、悪意のある第三者の侵入防止に最大限の対策を講じております。また、APUの学生の皆さんもZoomのアカウントを保有することから、遵守すべき点については、学生の皆さんにも同様に周知いたします。

今回の課題解決のためには教職員だけでなく、学生の皆さんを含むAPUの構成員全員がそれぞれの責任を十分に認識し、定められたルールを遵守していくことが必要不可欠です。

学生の皆さんが安心してZoomを通してAPUの個性溢れる教育を受けられる様に教職員一同全力で取り組んでいきますので、学生の皆さんについてもご理解とご協力をお願いいたします。

2020年4月9日
立命館アジア太平洋大学副学長
米山 裕